

新潟県立がんセンター新潟病院 地域医療連携だより

NEWSLETTER



令和元年夏号



基本理念

県民をはじめとする全ての患者さんに、最善のがん医療を提供します。

基本方針

1. 常に診療情報を開示して、患者さんとの信頼関係をもっとも大切にします。
2. がん診療連携拠点病院として、すべての医療機関と連携を密にします。
3. がんの研究を行うとともに、患者さんのための医療人の育成に努めます。
4. 病院運営の適正化と効率化に努めます。



Contents

緩和ケア病棟のご紹介

診療科のご紹介

・血液内科 ・腫瘍循環器科

市民公開講座のお知らせ

令和元年8月外来診療予定表

緩和ケア病棟のご紹介

緩和ケア病棟 看護師長 船見 恵美子

新潟県立がんセンター新潟病院は、「がんを中心とした高度先進医療を広く県民に提供すること」を基本理念として掲げ、2007年1月都道府県がん診療連携拠点病院の指定を受けました。2009年5月に緩和ケア科が開設され、2015年4月に緩和ケアセンターを設置し、体制強化に努めて参りました。この度、2019年2月に緩和ケア病棟を開棟することができました。



当院の緩和ケア病棟は、急性期緩和ケア病棟の位置づけであり、集中的に症状を緩和することを目的としています。積極的な抗がん治療（手術・化学療法・根治的放射線照射）は実施しませんが、苦痛緩和と生活の質の向上、日常生活動作の改善のために、必要であれば補液・抗生剤投与、緩和的放射線照射なども行っています。

対象は当院入院中の患者さんで、主治医より十分な説明（積極的な治療を終え、緩和医療が中心になること）を受け、患者さん・ご家族が理解され承諾された方になります。緩和ケア病棟入棟後の入院期間は、約1ヶ月から2ヶ月以内を想定しています。緩和ケア病棟入棟後も、これまで継続して関わってきた主治医の他、緩和ケア科医師も加わる形をとっていますので、患者さん・ご家族の安心感につながっています。

当院は、訪問診療・訪問看護を行っていないため、他医療機関への依頼と連携を行い、在宅でも緩和ケアが提供できるように努めています。診療所や訪問看護ステーションなど関係者との連携を密にすることで、患者さん・ご家族の大切な限られた時間を在宅で過ごせるように支援しています。また、他院の緩和ケア病棟との、橋わたしの役割も行っています。

緩和ケア教育については、専門的緩和ケアを提供する医師・看護師・薬剤師などの臨床実習の場の提供を積極的に行いたいと考えています。今後、多数の看護系研修・実習の受け入れを予定しています。

緩和ケア病棟では、薬剤師、理学療法士、栄養士など多職種と協働し、患者さん・ご家族が安楽に「その人らしく」過ごせるための支援をしています。がん看護専門看護師1名、緩和ケア認定看護師2名が配属されていますので、症状アセスメントとマネジメントを行い、その方に合った質の高い看護ケアの提供に努めています。また、病棟全体が家庭的で温かい空間を提供できるように心掛けています。

病室はプライバシーを保つために、全室個室の21床で、各病室には冷暖房が完備されています。有料個室は7床で、その内の2床はベッドと畳付きの小上がりがあるため、ご家族は足を伸ばしてくつろぐことができます。





緩和ケア病棟スタッフ



緩和ケア病棟内に家族控室は2部屋あります。病室内で付添をすることも可能ですが、交代で休む場合や大人数で待機したいご家族に利用していただけます。

緩和ケア病棟の談話室では、5月より毎月第4木曜日（14：30～15：30）に「ボランティアによるティーサービス」を開催しています。また、「お花見の会」「端午の節句お茶会」「あじさいの会」「ピアノ演奏会」など季節感を味わっていただけるよう、毎月季節の行事を工夫して行っています。

緩和ケア病棟についてご不明な点がございましたら、緩和ケアセンターへお問い合わせください。今後ともよろしくお願いいたします。



家族控え室



談話室



ピアノ演奏会

有料個室
畳のお部屋



診療科のご紹介 ～内科（血液・化学療法、移植担

医師	卒業年	主な資格
張 高明	1980 年	日本血液学会専門医、指導医 日本内科学会総合内科専門医、指導医 日本造血細胞移植学会認定医、がん薬物療法専門医
石黒卓朗	1991 年	日本血液学会専門医、指導医 日本内科学会認定医 日本輸血・細胞療法学会認定医
今井洋介	1994 年	日本血液学会専門医 日本内科学会認定医 日本輸血・細胞療法学会認定医、がん薬物療法認定医
廣瀬貴之	1996 年	日本血液学会専門医 日本内科学会認定医 日本輸血・細胞療法学会認定医
栗原太郎	2008 年	日本血液学会専門医 日本内科学会総合内科専門医

特色：血液悪性疾患および固形腫瘍（泌尿器癌、婦人科癌など）を対象として高いレベルのエビデンスに基づく化学療法・造血幹細胞移植療法、分子標的療法、免疫療法を実施しています。当科は

- 1) 日本骨髄バンク認定非血縁者間骨髄移植および骨髄採取指定施設
- 2) 日本臍帯血バンク認定臍帯血移植指定施設
- 3) 日本輸血・細胞療法学会認定医制度指定施設、I&A 認定施設

であり、新潟県における血液悪性腫瘍疾患治療の中心の一つを担っています。

対象症例：血液悪性疾患（白血病、リンパ腫、骨髄腫、骨髄異形成症候群など）、固形腫瘍（泌尿器癌、婦人科癌、原発不明癌など）

造血幹細胞移植；血縁者同種造血幹細胞移植、非血縁者間骨髄・臍帯血移植、自己末梢血幹細胞移植 同種移植では、HLA 一致あるいは HLA ミスマッチ同胞からの末梢血幹細胞移植を実施し、ドナーの安全の確保および移植患者の移植関連有害事象の減少に成果を上げています。日本骨髄バンクを介する非血縁者間骨髄移植や、臍帯血移植を実施しています。また、骨髄バンクドナーさんからの骨髄採取認定施設です。固形腫瘍の治療においては臨床各科と密接な連携のもと、大量療法を含めた集学的治療を実施しています。当科の年度別業務内容については当院 HP の血液内科の業務実績をご覧ください。全ての疾患・治療に関して、治療方法、期待される治療効果、予想される有害事象についての説明文書が完備しており、病期と治療の理解に役立てています。血液の病気の説明については病気の説明をご覧ください。(<http://www.niigata-cc.jp/>)

医師	卒業年	主な資格
<常勤医師> 大倉裕二	1992年	医学博士、日本内科学会認定内科医、総合内科専門医、日本循環器学会認定循環器専門医、日本腫瘍循環器学会評議員
<非常勤医師> 尾崎和幸	1994年	医学博士、新潟大学医学部循環器内科准教授、日本内科学会認定内科医、総合内科専門医、日本内科学会指導医、日本循環器学会認定循環器専門医、日本心血管インターベンション治療学会専門医
須田将吉	2009年	医学博士、新潟大学医学部循環器内科
加瀬真弓	2014年	新潟大学医学部循環器内科

【当科の特徴】

- ・複数の科や職種と連携し、がん患者の心臓や血管に生じた問題を、迅速に診断し、適切に治療いたします
- ・退院後も適切なケアが続けられるように、クリニックの先生方と連携しています
- ・体に負担のかかる治療が必要な際は、大学病院循環器内科に紹介しています

2018年6月より、腫瘍循環器科を開設し診療しています。当院の統計では、心房細動と血栓塞栓症と心不全が、がん患者さんに多い循環器病であることがわかっています。腫瘍循環器科では、がん患者さんに安心して治療を受けていただくために、看護師、薬剤師、放射線科技師、生理検査技師、医療クラークと協力して診療しています。患者さんは県下や隣県からもおいでになります。がん治療後のフォローを患者さんのお住いの近くのクリニックにお願いすることも多いです。安心して治療を続けていただけるように、クリニックの先生方と、腫瘍と循環器病の診療情報を共有し、ともに診療の質の向上に努めてゆきたいと思っております。



市民公開講座 開催のお知らせ

第23回 新潟県立がんセンター市民公開講座のご案内

県民の皆様ががんについての正しい知識をお伝えするために、毎年開催させていただいております市民公開講座も今年で23回目を迎えます。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

日時：令和元年9月7日（土） 午後1時30分～4時15分

会場：だいしホール（新潟市中央区東堀前通り七番町1071-1）

テーマは「がんゲノム医療の幕開け」

検査技術の進歩により、がんの診療に“ゲノム検査”が導入され、大きな変化が起こりつつあります。

でも、そもそも“ゲノム”とはいったい何でしょうか？

ゲノム検査やゲノム医療でいったい何が変わるのでしょうか？

今回の市民公開講座では、がんゲノム医療をとりあげ、臨床の現場から一般のみなさんにわかりやすく解説します。ぜひ、ご参加ください。



講演

- ◇ 本間 慶一 がんゲノム医療センター長 「ゲノムとは？」
- ◇ 丸山 聡 消化器外科部長 「ゲノム医療と大腸がん」
- ◇ 金子 耕司 乳腺外科部長 「ゲノム医療と乳がん」
- ◇ 田中 洋史 副院長 「ゲノム医療と肺がん」
- ◇ 菊池 朗 婦人科部長 「ゲノム医療とカウンセリング」
- ◇ 三富 亜希 副看護師長 「ゲノム医療における看護師の役割」

新潟県立がんセンター新潟病院 令和元年8月外来診療予定表

		月	火	水	木	金
内科 <small>(金曜Cは新潟大学より)</small>	401診	D 張 高明	A 成澤 林太郎	D 廣瀬 貴之	D 栗原 太郎	B 小山 建一
	402診	C 大倉 裕二	D 今井 洋介	C 大倉 裕二	D 石黒 卓朗	D 今井 洋介
	501診		F 谷 長行	F 谷 長行		F 谷 長行
	502診	A 青柳 智也	E 大山 泰郎	A 小林 正明	E 大山 泰郎	B 三浦 理
	601診	B 田中 洋史	A 栗田 聡(隔週)	B 三浦 理	A 栗田 聡	B 田中 洋史
	602診	A 塩路 和彦	A 盛田 景介	A 佐々木 俊哉	A 塩路 和彦	C 須田 将吉(午前) C 尾崎 和幸(午後)
	201診	B 呼吸器内科医師		B 梶原 大季		B 馬場 順子
	新患 (医師2名 隔週交替) ↓*参照	F 谷 長行	B 小山 建一 D 石黒 卓朗	B 田中 洋史 D 今井 洋介	C 大倉 裕二 D 廣瀬 貴之	A 塩路 和彦 D 張 高明
		A 佐々木 俊哉 B 三浦 理	A 青柳 智也 D 栗原 太郎	A 盛田 景介 E 大山 泰郎	A 小林 正明 B 馬場 順子	A 栗田 聡 B 梶原 大季
	* 新患は2名の医師が担当します。当日の担当医については内科外来にお問い合わせください。 A: 消化器 B: 呼吸器 C: 循環器 D: 血液 E: 内分泌 F: 糖尿病					
小児科	1 診	小川 淳	渡辺 輝浩	阿部 咲子	小川 淳	渡辺 輝浩
	2 診		第3週専門外来(14:00~)	細貝亮介	専門外来(P.M)	阿部 咲子
* 新患は紹介状が必要です。						
乳腺外科 消化器外科	1 診	長谷川 美樹(乳腺)	藪崎 裕(胃)	野村 達也(肝胆臓)	中川 悟(食道・胃)	丸山 聡(大腸)
	2 診	金子 耕司(乳腺)	松木 淳(胃)	瀧井 康公(大腸)	番場 竹生(食道・胃)	野上 仁(大腸)
	3 診	茂木 大輔(乳腺)	會澤 雅樹(胃)	神林 智寿子(乳腺)	森山雅人 (腫瘍内科):午後	
	4 診		田中 亮	高野 可赴(肝胆臓)	真鍋 高宏	松本/宮澤
	予防センター乳腺		金子 耕司 長谷川美樹(午前)	長谷川 美樹	神林 智寿子	神林 智寿子
* 乳腺外科は原則予約制です。						
呼吸器 外科	1 診	吉谷 克雄	青木 正	岡田 英 (~AM10時まで)	青木 正 (~AM10時まで)	吉谷克雄/青木正 (AM10時~)
	2 診		岡田 英			岡田 英
整形外科	新患	骨転移外来 島野/山岸 [隔週交替]	島野 宏史	小林 宏人	山岸 哲郎	山田 政彦
	再来	小林 宏人	山岸 哲郎	島野 宏史	小林 宏人	
* 完全紹介制です。						
脳神経内科 <small>(新潟大学より)</small>		大津 裕		二宮 格		
精神科 <small>(午前のみ)</small>			小林 真理		小林 真理	小林 真理
* 当院に受診中であり、主治医より紹介された方のみ対象です。完全紹介制・完全予約制です。						
脳神経外科	1 診	高橋 英明		五十川 瑞穂	高橋 英明	五十川 瑞穂
	2 診	五十川 瑞穂		高橋 英明	五十川 瑞穂	高橋 英明
	3 診					宇塚 岳夫 (4週の後)
婦人科	1 診	生野 寿史	菊池 朗(午前)	菊池 朗	生野 寿史	吉田 邦彦(午前のみ)
	2 診	吉田 邦彦 (午前のみ)	堀内 綾乃	吉田 邦彦	遺伝性乳がん 卵巣がん外来 (大学・山口)	堀内 綾乃
	3 診	予約のみ	笹川 基 (午前)	遺伝性乳がん 卵巣がん外来 (大学・西野)	菊池 朗(予約のみ)	
皮膚科	1 診 (主に新患)	高塚 純子	勝見 達也	竹之内 辰也	森 修一	高塚(1,3,5週) 勝見(2,4週)
	2 診 (主に再来)	勝見 達也	竹之内 辰也	勝見(1,3,5週) 高塚(2,4週)	高塚 純子	竹之内 辰也
	3 診	森 修一	森 修一	森 修一	勝見 達也	森 修一
泌尿器科	1 診	谷川 俊貴	村田 雅樹	齋藤 俊弘	齋藤 俊弘	谷川 俊貴
	2 診	小林 和博	山口 峻介	小林 和博	山口 峻介	村田 雅樹
* 新患は紹介状が必要です。						
眼科	1 診	原 浩昭	原 浩昭	原 浩昭	原 浩昭	原 浩昭
	2 診			佐藤 敬子(午前)	佐藤 敬子(午前)	佐藤 敬子(午前)
頭頸部外科	1 診	佐藤 雄一郎(再来)	富樫 孝文(新患)	予約のみ	佐藤 雄一郎(新患)	高橋 優人(新患AM)
	2 診	尾股 丈(新患)	尾股 丈(再来)		富樫 孝文(再来)	
	3 診	富樫 孝文	高橋 優人		尾股 丈	
放射線 治療科	1 診	杉田 公	杉田 公	杉田 公	杉田 公	杉田 公
	2 診	松本 康男	松本 康男	松本 康男	松本 康男	松本 康男
	3 診	鮎川/金本	鮎川/金本	鮎川/金本	鮎川/金本	鮎川/金本
* 木曜日・金曜日は新患の対応ができない場合があります。						
麻酔科	1 診	富田 美佐緒	富田 美佐緒	富田 美佐緒	高松(1,3,5週) 富田(2,4週)	高松 美砂子
	2 診	渋江 智栄子	高松 美砂子	渋江 智栄子	渋江 智栄子	渋江 智栄子
	術前	高松 美砂子	阿部 崇	阿部 崇	阿部 崇	阿部 崇
形成外科		2,4週 13~14時(再来)		坂村 律生	坂村 律生	
緩和ケア科	午前/午後	本間 英之	中島真人	本間 英之	中島真人	本間 英之
* 当院に受診中であり、主治医より紹介された方のみ対象です。 * 原則新患 1日2名になります。新患依頼は外来へお問い合わせください。						
歯科口腔外科 <small>(日本歯科大学より)</small>		午前/午後	午前/午後	午前/午後	午前/午後	午前/午後
* 当院に受診中であり、主治医より紹介された方のみ対象です。						

※ 変更となる場合がありますので、事前にご確認ください。(電話: 025-266-5111)

原則として予約日当日に行える検査はCT、腹部超音波、MRI、食道・胃・十二指腸内視鏡、PET-CT
時間外のFAXについては、平日夜は翌朝、金曜夜から日曜は月曜の朝にお返事申し上げます



新潟県立がんセンター新潟病院 地域連携・相談支援センター（地域連携部門）
TEL : 025-234-0011 FAX : 025-234-0022 受付時間 月～金 8 : 30～19 : 00
がんセンター新潟病院 URL : <http://www.niigata-cc.jp>